



志津南

3月号 news

志津南ホームページ
https://www.shizu373.net

志津南学区の人口 (1/31 現在)
世帯数 2,531 総人口 6,697 人
発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizu373@machikyout.jp

グループに分かれての熱戦



青少年育成委員会(山本 晃一委員長)は1月21日、ホテル観賞会に続く地域協働合校事業第2弾として、「滋賀コレかるた」を開催しました。ご当地かるたの「滋賀コレかるた」を使用、子ども達と保護者合わせて35人が参加しました。「滋賀コレかるた」は、滋賀の子ども達が、自分のふるさと、滋賀について、遊びながら学べるようにとの思いで作られたか

るたです。学年ごとに4つのグループにわかれ、更に保護者枠も設け、礼獲得を目指し熱戦が繰り広げられました。真剣な眼差しと集中力が印象的でした。参加者からは「とても楽しかった」「滋賀の知らない事や言葉を学べて良かった」「また家でもやりたい」「負けて悔しいので練習してリベンジしたい」、などの感想が聞かれました。好評のうちに無事終了することができました。

敬老会 各町内会で 令和6年度の敬老会は、各町内会単位で実施することが1月6日のまち協理事会で決定しました。対象者が1100人を超え、全体での開催が困難となり、また、より身近な人たちが長寿を祝うという趣旨も込め、このような方針となりました。従来のやり方にとらわれず、各町内会の特性や状況に合った方法でフレキシブルに運営してください。



大谷選 手のグロ ーブや! 志津南小学校に届いた大谷翔平選手からのプレゼント。体育の授業やクラブ活動で使わせてもらいます。

かるた大会 現代っ子も熱く 志津南小体育館で「新春かるた大会」を開催しました。ご当地かるたの「滋賀コレかるた」を使用、子ども達と保護者合わせて35人が参加しました。「滋賀コレかるた」は、滋賀の子ども達が、自分のふるさと、滋賀について、遊びながら学べるようにとの思いで作られたか

るたです。学年ごとに4つのグループにわかれ、更に保護者枠も設け、礼獲得を目指し熱戦が繰り広げられました。真剣な眼差しと集中力が印象的でした。参加者からは「とても楽しかった」「滋賀の知らない事や言葉を学べて良かった」「また家でもやりたい」「負けて悔しいので練習してリベンジしたい」、などの感想が聞かれました。好評のうちに無事終了することができました。

敬老会 各町内会で 令和6年度の敬老会は、各町内会単位で実施することが1月6日のまち協理事会で決定しました。対象者が1100人を超え、全体での開催が困難となり、また、より身近な人たちが長寿を祝うという趣旨も込め、このような方針となりました。従来のやり方にとらわれず、各町内会の特性や状況に合った方法でフレキシブルに運営してください。

大谷選 手のグロ ーブや! 志津南小学校に届いた大谷翔平選手からのプレゼント。体育の授業やクラブ活動で使わせてもらいます。

思い出の写真展 志津南まちづくりセンターでは、次の日程で「思い出の写真展」を開催します。センター開館中は自由に閲覧できますので、ぜひお立ち寄りください。 会期 3月4日(月)～3月30日(土) 正午まで 場所 センターサロン

山田周生さんの講演に集まった参加者



志津南学区まちづくり協議会(四万道治会長)は2月3日、志津南まちづくりセンターで、志津川学区まちづくり協議会(若月義信会長)と合同まちづくり研修を開催しました。「リタイア後の生き甲斐と地域での仲間づくりを考えよう」というテーマで、両学区から合わせて約50人が参加しました。一般社団法人ユニテックドグリン代表理事の山田周生さんを招き、「仲間づくりで地域を豊かにする秘訣」と題し、基調講演をいただきました。続いて、それぞれの学区の現状紹介や活動内容発表が行われました。双方から活発な質疑応答が行われ、交流を深めることができました。

「出会いや発見が楽しい」 山田周生さん 渋川学区との合同まちづくり研修

山田さんは、「困難に出会ったところで立ち止まるのではなく、一歩を踏み出すこと」「人と出会い、コミュニケーションをとる中で、競い合う

のではなく「仲間」になること」が大切だと指摘、「何もないところから始まる出会いや発見って楽しいですよね」と話されました。

各町内会総会日程

- 志津南学区の各町内会・自治会の総会は、左記のとおり予定されています。
- ▽若草一丁目 日時 4月7日(日) 10時00分から
- ▽若草二丁目 日時 3月24日(日) 10時00分から
- ▽若草三丁目 日時 3月20日(祝) 10時00分から
- ▽若草四丁目 日時 3月23日(土) 10時00分から
- ▽若草五丁目 日時 3月17日(日) 10時00分から
- ▽若草六丁目 日時 3月23日(土) 10時00分から
- ▽若草七丁目 日時 3月20日(祝) 10時00分から
- ▽若草八丁目 日時 3月20日(祝) 14時00分から
- ▽岡本町西 日時 3月16日(土) 18時00分から
- ▽まちづくりセンター 日時 3月23日(土) 10時00分から
- ▽追分町 日時 1月28日(日) 開催済み
- ▽追分南 日時 4月21日(日) 10時00分から
- ▽追分南会館(追分南会館) 日時 4月21日(日) 10時00分から
- ▽まちづくり協議会 日時 4月21日(日) 10時00分から
- ▽追分鴨田 日時 1月28日(日) 開催済み
- ▽町内会館「きらり」(コージージャーデン) 日時 未定
- ▽かがやきの丘 日時 未定

人権を大切にすることは...

各町の懇談会報告を熱心に聞く参加者



志津南学区町内学習懇談会報告研修会を開催、45人が参加しました。

各町内ごとに人権の意義や重要性について学習した内容を報告発表しました。

人権が尊重される社会づくりに向けた行動につながるように、人権学習はそれに参加する人達が「人権を大切にすることは、どうい

ことか」を、こうしたお互いの交わりのなかで体験的

なごやかに楽しくクッキング

志津南学区健康推進員連絡協議会(千金榮晃子代表)は2月10日、志津南まちづくりセンターで「子どもクッキング」を開催しました。参加者14人の中には保護者4人と幼児も一緒の家族



家族ぐるみでの参加者も

ぐるみの参加もあり、和やかな食育教室となりました。フェルトパネルを使って三食バランス良く食べる事の大切さ、体を目覚めさせる力がある朝食の大事さを伝え調理実習に移りました。丁寧なさつま芋やりんごを切る子ども達の隣で、お父さんも慎重かつ見事な包丁さばきを披露。「おいしかった」「楽しかったから又来たい」の他に「家族全員で作れて良かった」「子どもの楽しそうな笑顔が見られ食育の機会に出会えた時間は有意義でした」の嬉しい言葉もありました。

に学ぶことに意味があり、知識だけではなく他者との関わりも大切なのではないかと思います。

春だから... 紙面一新

長く楽しませていただいた「お花生活」3面、「わた史をそる歩き」4面は今号で終了します。一年間ありがとうございました。4月からは新たに「色を愉しむ」の連載が始まります。お楽しみに。

誰でも、子どもの頃から身近にあった色えんぴつ。その温かくやさしい色遣いに魅せられ、心に触れたものや花などを描いておられる皆さんのステキな作品を紹介させていただきます。

色鉛筆画「つくしの会」(喜田久子代表)は、志津南まちづくりセンターで色鉛筆画を描いてみたいと思われ方、一度教室をのぞいてみませんか。初心者も大歓迎です。

活動日は、毎月第一火曜日(9時30分~12時)です。色鉛筆画を描いてみたいと思われ方、一度教室をのぞいてみませんか。初心者も大歓迎です。

消防隊員迎え防災訓練



追分南町内会(南尚志会長)は1月28日、湖南広域消防局から消防隊員を迎え、追分南会館横グラウンドで、本年度3回目の防災訓練を行いました。写真、防災委員他31人が参加しました。

まず、避難時の注意事項の説明があり避難行動を実施。続いて消火器の使い方説明を受け消火体験をしました。最後に「能登半島地震」を教訓に、地震発生時の注意事項についても説明を受けました。寒い中、皆熱心に聞き入っていました。

令和5年度社会福祉協議会 志津南学区賛助会員

賛助会員名	住所
あさの内科クリニック	追分南 1-1-14
(株)湖楓 かえで	追分南 1-7-3
かがやき歯科クリニック	追分南 2-1-9
西岡医院*	追分南 2-12-2
コメダ珈琲南草津店	追分南 3-22-11
オリハラ歯科クリニック	追分南 3-26-11
(株)ナルディック	追分南 3-26-23
そうむらファミリークリニック	追分南 4-6-23
多喜歯科診療所	追分南 5-10-4
アサヒサンクリーン(株) かがやきの杜事業所	追分南 5-12-2
第二菖蒲の郷	追分南 5-18-8
あろは南草津*	追分南 6-20-1
いしかわ矯正歯科	追分南 6-20-9
スター(株)グリーンヒル店	若草 1-2-1
共和木材工業(株) グリーンヒル営業所	若草 5-8-6
ダイワ不動産(株) グリーンヒル店	若草 5-8-6
草津若草郵便局	若草 5-8-22
薬師川眼科	若草 5-13-1
わかくさ耳鼻咽喉科	若草 5-13-1
プラス薬局	若草 5-13-3

(番地順) *：新規会員

また、志津南ニュースでは、従来より視認性の高いフォントを採用してきましたが、昨今の高齢化社会への対応を考え、文字サイズを少し大きくした紙面でお届けします。それに伴って、コラムの掲載紙面を移動させたり、イラストを変更したり、雰囲気も少し変わりますが、今後もまちの情報をお届けしていきます。



HPも構築中
志津南学区まちづくり協議会(四方道治会長)は、草津市の「地域課題解決交付金」制度を活用して、新たなホームページを構築しています。時間的制約を受けながらも、年度内完成を目指し鋭意取り組んでいます。

令和5年度賛助会員様のご紹介

地域福祉の推進には、福祉関係の専門職だけでなく、医療、住宅、建設、商工業などに携わる多くの皆様のご協力が必要です。この趣旨をご理解いただき、草津市社会福祉協議会賛助会員として、賛助会費のご協力をいただいている当学区内の会員様(令和5年12月末時点)をご紹介します。ご協力いただきました賛助会費は、様々な地域福祉活動に使わせていただきます。心より感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

学校と地域 共に学ぶ

志津南小学校(山田谷子校長)児童は、地域の方々を講師に招き、様々なことを教わっています。

初めてこま回せだよ

一年生は1月24日、地域の方々と一緒に、様々な昔遊びを楽しみました。



コマ紐の巻き方から教わる一年生

20人近くの方にきていただき、こま回し、けん玉、お手玉、あやとりを教わりました。自分たちがなかなかできないことを、地域の方が簡単にされることに「すごいな」という眼差しでした。「こつを教えてもらい、初めてこまを回せました」「新しい遊び方を知ってうれしかった」

自分達にできること

「た」など、児童の感想からは楽しかった様子が伝わってきました。



三年生が1月30日、総合的な学習の時間に「福祉学習」として、盲導犬についての学習を行いました。盲導犬と一緒に生活して上下に伸びる小枝のラインが美しく強調され、さらに中央に草花をまとめて配置することでクッと引き締まりました。見ていて気持ちい感じがスッカリするような爽快感を味わえる作品です。



枝ものためたり(曲げたり)折ったり、横に張り出す小枝が多いので交差させたりと多様な使い方ができます。この個性的な枝で形をデザインし、造形的にいけました。

赤やオレンジの錦に色づき、世界三大紅葉樹のひとつとして数えられています。

今回は落葉した枯れものを使っていきますが、枝は節間で四方に張り出すコルク質の「翼(よく)」があり、その形がカミノリに見えることから「カミノリノキ」とも呼ばれていて、他の植物には見られない特長があります。枝は直線的ですが、



花材

- ニシキギ ラナンキユナス
- ナノハナ サクラコマチ
- アカドラセナ

斜めのキギを横長に使うことにより、右側のある生活を送っていただけたり幸せです。一年間どうもありがとうございました。(花いちもんめ)(完)

センターで掲示物を作る一年生



ふるさと学習 よりの良いまち

おられる方を講師に招き、盲導犬との生活や視覚障害者の暮らしについて話を聞いていただきました。話を聞いた後、「先立ち」のように盲導犬と出会ったのか、「盲導犬のお風呂は」等、盲導犬に関する質問、「料理は」「買い物は」等、普段の生活に関する質問などが出ました。

高穂中学校(作田まさ代校長)一年生は1月25日、ふるさと学習の一環として、一年間探求してきた「草津をよりよくするために自分たちが行動する」取り組みを分野別に行いました。自然分野の勉強をする生徒が外来生物のポスターを、歴史分野の勉強をする生徒が市内の歴史遺産を紹介する資料を持って、志津南まちづくりセンターに来てく

た。また「自分たちにできることは何か」という、関わり方を尋ねる質問も。それらに丁寧に答えていただき、様々な話を聞いていただきました。その間、傍でおとなしく伏せている盲導犬の姿勢に感心しました。児童にとっても有意義な学習の場になりました。

鬼はア外... 中学生がふるさとについて深く学び、よりよいまちづくりの力となることを期待したいと思います。



祝「絆」12周年



今月の志津南文庫

今年7月より一新される新紙幣のうち、五千円札の肖像画となる津田梅子さんってどんな女性？

津田梅子 古川安 東京大学出版会

幸せの絵本 金柿秀幸 ソフトバンククリエイティブ
奇跡を蒔くひと 五十嵐貴久 光文社
手ぶらで生きる。ミニマリストしぶ サंकチュアリ出版
仕事は2番 こざわたまこ 双葉社
倒れるときは前のめり 有川浩 角川書店
1日1杯血液のおそうじスープ 栗原毅 アスコム
「ほらあれだよ、あれ」がなくなる本 茂木健一郎 徳間書店
他



緑波くるみ子ども園(服部登志夫園長)に2月2日、今年もピンクのかわいい鬼さんがやって来ました。子ども達は、手作りのお面をかぶり写真撮影、鬼を追い払いました。給食では、イワシもおいしくいただきました。

ふれあいハウス「絆」は2月5日、12周年を迎え、小雨の降る中でしたが、70人余が訪れました。この3年間あまりは感染症の為、飲食も限られましたが、今回はおせんざいと通常の飲み物セット(無料)を提供、1、2階とも笑顔満載で賑わいました。「絆」は今や地域になくてはならない居場所に定着してきました。誰もが気楽に立ち寄り、コーヒーを飲みながら談笑したり、本を読んだり音楽を聴いたり、好きなようにゆったり過ごすことができます。皆様のご利用をお待ちしています。

元気よく身体動かして

元気よく体操する参加者たち



志津南まちづくりセンターは1月31日、やすらぎ学級にケア体操「あおばな」の4人の方を講師に招き、「介護予防体操」と題して話を聞き、体を動かしました。

志津南小学校では、令和5年度から「学校ボランティア」を立ち上げました。「できる人が、できる時にできることを」をコンセプトに、43人に活躍していただきました。「何気ない会話が楽しい」「学校外で声をかけてくれて嬉しかった」とふれあいも楽しんでくださっています。

次年度もさらに学習活動が充実したものになるよう、増やしていきたいと考えています。

できる人ができる時にできることを

興味のある方は、志津南小学校までご連絡ください。学校ボランティア募集要領▽対象 学区内住民 小学校活動に興味があり、

- ▽活動実績内容
 - ・家庭科等の学習サポート
 - ・徒歩校区内学習サポート
 - ・花壇づくり
- ▽連絡先 志津南小学校 電話(564)3666



スペシャルティーチャー!来てくださって、ありがとうございます



久しぶりの小学校、少し楽しい!役に立ちたい



童心にもどれて楽しい子どもたちと新しい発見が...

かす事の大切さ」を説かれ、カウントするかけ声も元気で、会場は笑いに溢れ、有意義な時間を過ごすことができました。

6年度学級生募集

令和6年度「やすらぎ学級」の学級生は次の要領で募集します。

- ▽対象 草津市在住の60歳以上の方
- ▽開催日 5月から翌年3月までの第3水曜(原則)
- ▽時間 13時30分~15時
- ▽参加費 年間1500円
- ※講座によって一部個人負担があります。
- ▽申し込み 3月18日(月)

パソコンひとり旅

4月から、志津南まちづくりセンターで実施しているパソコン講座の実施方法が変わります。

最近ではスマホの普及で、パソコン離れが目立ちますが、パソコンを地域の力として役立てるため、従来の講座を各人の希望日に合わせていく形に変更します。パソコンサポートは、次の2つの形で実施します。

- ▽パソコンの駅 日時 月1で定めた日 13時~16時 要予約 内容 内容持ち込みで相談 料金 500円/30分
- ▽パソコンひとり旅 日時 日は応相談 9~12時 希望日を複数提示していただき予定を合わせます。内容 既存の講座より選択 料金 千円/3時間・人

から随時受け付け▽問い合わせ 志津南まちづくりセンター 電話(563)6206 昨年に続き活動の場を広げながら、学級生のアイデアや思いを実現できるよう、より自主的な活動をすすめていく予定です。サークル活動も内容を充実する予定です、検討しています。

成立した日程は公表し、他の希望者を受け入れます。いずれも申し込みは、志津南まちづくりセンターへ 電話(563)6206

講座の詳細や日程は、センター内掲示及び公



心豊かな人生を

昭和後期、社会福祉ボランティア活動推進が展開された頃、この街の歴史と共に芽吹いた仲間づくり(ボランティア活動)は脈々と続き、歴史を刻みました。それを立ち上げた松本孝子さんがご縁を紡がれたグループや団体が「わた史をぞる歩き」に紹介されましたが、最後に思い出エッセイを振り返ろうと思います。

自然豊かでどんな街になるのだろうと誰もが期待していた昭和63年ごろの「仲間づくりをしませんか」が第一歩。20人近く集まり充実した活動が開始。グリーンヒルボランティアグループ(松本孝子代表)が誕生(2006号掲載)しました。



投棄廃材をベンチに再生

として新生始動。長年、地域に根を下ろした活動が継続できたのは自慢に値する大きな誇りです(245号)。「a工房」(243号)が、利用者の立場に立ち工夫した数々の自助具制作は地域福祉に貢献をされました。中でも強烈な思い出は、りょうぶの道の清掃時、不法

投棄された自動車のバンパーを含む大量のごみを持ち帰り、ベンチ(登り口)にありに再生されたアイデア。また、珍種「笹ユリ」を発見栽培に取り組まれたことも。若草第三集会所で毎週水曜日開催される「若草文庫」(242号)では下校後の子どもたちの居場所づくり。「安全パトロール・スクールカード」(244号)では毎朝、登校する児童と挨拶のキャッチボール。

長年にわたり地域福祉に尽くされ、また民生委員児童委員として尽力・活動された功績が認められ、平成30年春の叙勲で瑞宝単光章を受賞されました。

日々人と出会い、絆を紡ぎ、仲間とつながり、楽しく動くことも豊かになりました。近年、生き方も幅広く多岐にわたる時代ですが、松本孝子さんがその礎を築かれたこの街のボランティア活動。何か始めてみませんか? (垣根和子) (完)

回収場所変更

3月21日(木)より、センター駐輪場にあった使用済みインクカートリッジ回収箱の設置がなくなり、志津南小学校のみとなりました。ご注意ください。